

2019 年度

授業概要

科目名	解剖生理学Ⅱ（神経系）						授業の種類	講義	必修・選択		必修
授業回数	15	回	時間数	30	時間	2	単位	配当学年時期	1年	前期	
【授業の目的・ねらい】 神経系（中枢神経系・末梢神経系）・感覚器系の構造と機能について、正常な状態を理解し、疾患の理解に必要な基礎知識を身につける。											
【実務者経験】											
【授業全体の内容の概要】 神経系（中枢神経系・末梢神経系）・感覚器系の構造と機能について説明する。 イメージがしやすいように画像等を多く用いる。											
【授業終了時の達成課題（到達目標）】 神経系・感覚器系の構造と機能について具体的に理解し、説明ができる。											
回数	講義内容								準備物(教材)		
1	オリエンテーション 神経系概論を理解できる								PC, プロジェクター 配布資料		
2	神経細胞と興奮の伝導								PC, プロジェクター 配布資料		
3	興奮の伝達と中枢神経の保護機能を説明できる								PC, プロジェクター 配布資料		
4	中枢神経：大脳皮質の機能と構造を説明できる								PC, プロジェクター 配布資料		
5	中枢神経：大脳髄質の機能と構造を説明できる								PC, プロジェクター 配布資料		
6	中枢神経：大脳辺縁系・間脳の構造と機能を説明できる								PC, プロジェクター 配布資料		
7	中枢神経：脳幹の構造と機能を説明できる								PC, プロジェクター 配布資料		
8	中枢神経：小脳・脊髄の機能と構造を説明できる								PC, プロジェクター 配布資料		
9	末梢神経：脳神経・脊髄神経の構造と機能を説明できる								PC, プロジェクター 配布資料		
10	末梢神経：自律神経の構造と機能を説明できる								PC, プロジェクター 配布資料		
11	皮膚感覚の受容器と伝導路を説明できる								PC, プロジェクター 配布資料		
12	運動の伝導路（錐体路・錐体外路）を説明できる								PC, プロジェクター 配布資料		
13	特殊感覚の伝導路（視覚・聴覚・平衡覚・嗅覚・味覚）を説明できる								PC, プロジェクター 配布資料		
14	感覚と脳の血管について説明できる								PC, プロジェクター 配布資料		
15	脊髄反射と神経線維の分類を説明できる								PC, プロジェクター 配布資料		
定期筆記試験											
【使用教科書・教材・参考書】 標準理学療法学・作業療法学 専門基礎分野 解剖学 医学書院 標準理学療法学・作業療法学 専門基礎分野 生理学 医学書院 プロメテウスコアアトラス 医学書院											
【準備学習・時間外学習】 ノート作りを課題とし、小テストを毎回実施する。 復習を必ず行い小テスト対策を実施すること。											
【単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など）】											
試験の結果を100点満点として成績を評価する 小テスト45点、定期試験45点、課題の評価10点として合計100点とする 60点以上の場合に科目を認定する											